

ごあいさつ

こんにちは。

コロナ禍そして物価高騰、住民のいのちと暮らしを守り、支える自治体の役割が問われてきました。

「仕事がなくなった」「税金を払いたくても払えない」など切実な声が寄せられる中で、私はみなさんに寄り添い解決に力を合わせてきました。

今、「安心して住み続けられる取手市を」と強い要望が寄せられています。子育て、仕事と老後も、市民みんなが希望の持てる取手市を目指し、みなさんと一緒に頑張ってまいります。



どうぞよろしくお願ひします。 加増みつ子

困ったときの「かけ込み寺」

「家賃が払えない」「国保税が払えない。借金してしまった」。『この人が何とかしてくれるから』と紹介され、もらった名刺を握りしめ、加増みつ子さんに相談。「一人ぼっちで悩まないで、いっしょに考えましょうよ」の、加増さんの言葉に救われました。

人生経験も、議員活動も長く、豊かに積み上げた、たのもしい加増さんです。



いつも住民といっしょ
みつ子さん



加増さんは1952年(昭和27年)に生まれ、父親は2歳の時に亡くなりました。農家の母に兄とともに育てられました。学校卒業後、取手市立保育所に就職。勤めながら、保育士の資格を取得。



明るい取手

2023年・2024年号外

発行／日本共産党取手市委員会 日本共産党の見解を紹介します。
取手市井野 3-19-5 ☎ 0297-72-7816 info@toride-jcp.com

希望がもてる街づくり

2024年1月28日
市議選予定候補
ぶれない、スジを通す
日本共産党

全力で
がんばります



取手市議会議員

かぞう
加増みつ子

メール kazo@toride-jcp.com

携帯 080-1096-8368



取手市委員会
ホームページ

市民の声が生きる取手を

加増みつ子の お約束

- 学校給食無償化、子どもの医療費完全無料化など 子育て支援の拡充。
- 国保税引き下げ、高齢者医療と介護の負担を軽減。
- 大型開発優先をあらため、道路や排水など生活基盤整備促進、災害から命と暮らし守る安全なまち取手を。
- 地元商業・農業への支援拡大、地域経済振興を。

日本共産党

国保税の 引き下げ 実現



貯めこみ金
44億円
2022年度
国保会計決算

子どもの健康保険税は第1子5割、
2子以降は無料としました。引き続き、
全員無料を実現します。

■民主的で開かれた市議会の実現に努めてきました。

■市民一人ひとりが安心できる毎日をめざし…コロナ感染対策、コロナで仕事を失い
国保税が払えない、ワクチン接種や臨時給付金の手続きに取り組んできました。

私も
応援
します



人の心癒し平和に音楽

より良い取手をと訴え続ける市議
加増みつ子さん。芸術・音楽は人の心
を癒し、豊かで平和な心をつくります。
そのための環境は政治によって…
加増さんを心より応援します。

取手台宿 鈴木あかね

(こんにゃく座)

子育て世代の味方

学童保育の開始時間が遅くて、仕事に支障が出ると相談したら、すぐに教育委員会に問い合わせてくれました。行動力、困っている人に寄り添う誠実さ、信頼しています。

井野団地 鈴木雪子

(図書館司書)



暮らしの糧の年金守って

医療・介護制度の改悪は、年金だけが生活の糧の高齢者を苦しめます。改悪反対の声を強めよう。

そのためには加増市議の再選必ず勝ち取ることが必須! 私も頑張ります。

井野 菅生 隆

(年金生活者)



日本共産党の躍進を

軍事対軍事でなく 憲法9条いかして平和外交

衆院選比例代表予定候補

(北関東ブロック／茨城・群馬・埼玉・栃木)



塩川てつや(現)
衆議院内閣委員、
議院運営委員、
国会対策委員長代理、
党幹部会委員



梅村さえこ(元)
党中央委員、
子どもの権利委員会責任者

加増みつ子の プロフィール



- 1952年茎崎町(現つくば市)生まれ
- 取手市立保育所保育士25年間
- 1996年取手市議会議員に初当選・7期
- 取手地方広域下水道議員(6期)
- 井野在住 ■同居／夫

福祉のベテランに託します

私は、難病患者が生涯安心して暮らせる社会めざし皆さんと運動しています。

市や県への要望活動など協力して頂く加増みつ子市議は、市議会に欠かせません。

福祉のベテラン加増市議を必ずまた議会へ。

新町 前田妙子

(重症筋無力症患者団体在籍)